

2007年3月期 決算説明会

(2006年4月1日 ~ 2007年3月31日)



SEIKOH GIKEN

2007年5月25日

- ・ 2007年3月期 連結決算概要
- ・ 2008年3月期 連結業績見通し
- ・ 中期経営方針

. 2007年3月期 連結決算概要



2007年3月期 連結決算ハイライト

(百万円)	2007年3月期	2006年3月期	対前期 増減率	業績予想値 (2006/11/17)
売上高	7,156	6,304	+ 13.5%	7,200
精機部門	1,914	4,029	52.5%	2,080
光製品部門	5,241	2,275	+ 130.4%	5,120
営業利益	74	1,048		80
経常利益	73	1,217	93.9%	160
当期純利益	208	756	72.4%	330



2007年3月期 連結決算ハイライト

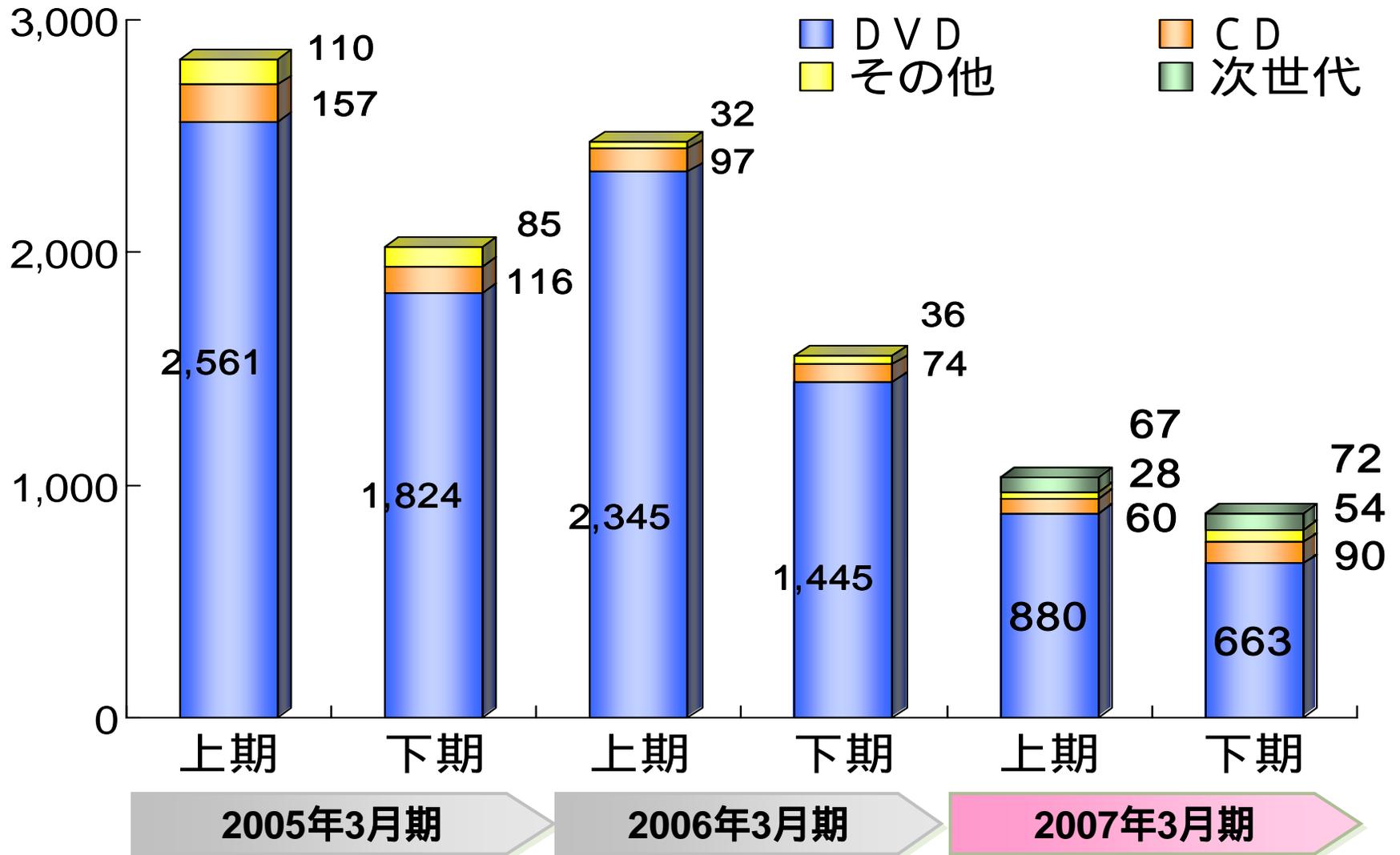
(百万円)	2007年3月期	2006年3月期	対前期 増減率
受注高	7,288	6,041	+ 20.6%
受注残	587	455	+ 29.1%
設備投資	896	977	8.3%
減価償却費	788	573	+37.5%
研究開発費	567	472	+20.1%

セグメント業績 / 精機部門

(百万円)	2007年3月期	2006年3月期	対前期 増減率
売上高	1,914	4,029	52.5%
営業費用	1,903	2,754	30.9%
営業利益	10	1,275	99.2%
営業利益率	0.5%	31.7%	31.2%

セグメント別売上高 / 精機部門

百万円

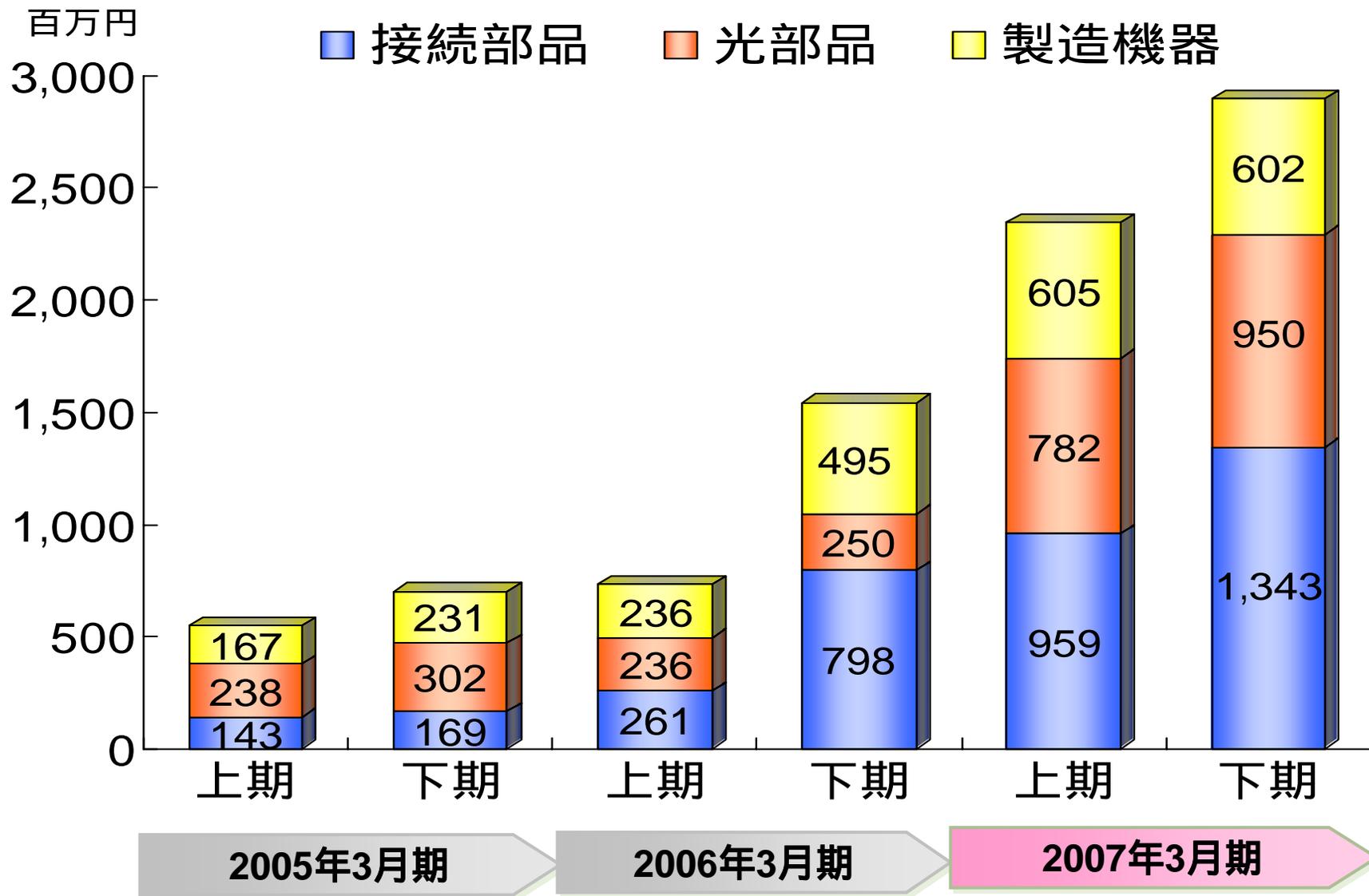




セグメント業績 / 光製品部門

(百万円)	2007年3月期	2006年3月期	対前期 増減率
売上高	5,241	2,275	+ 130.4%
営業費用	5,326	2,502	+ 112.9%
営業利益	84	227	
営業利益率	1.6%	10.0%	+ 8.4%

セグメント別売上高 / 光製品部門



連結貸借対照表

(百万円)

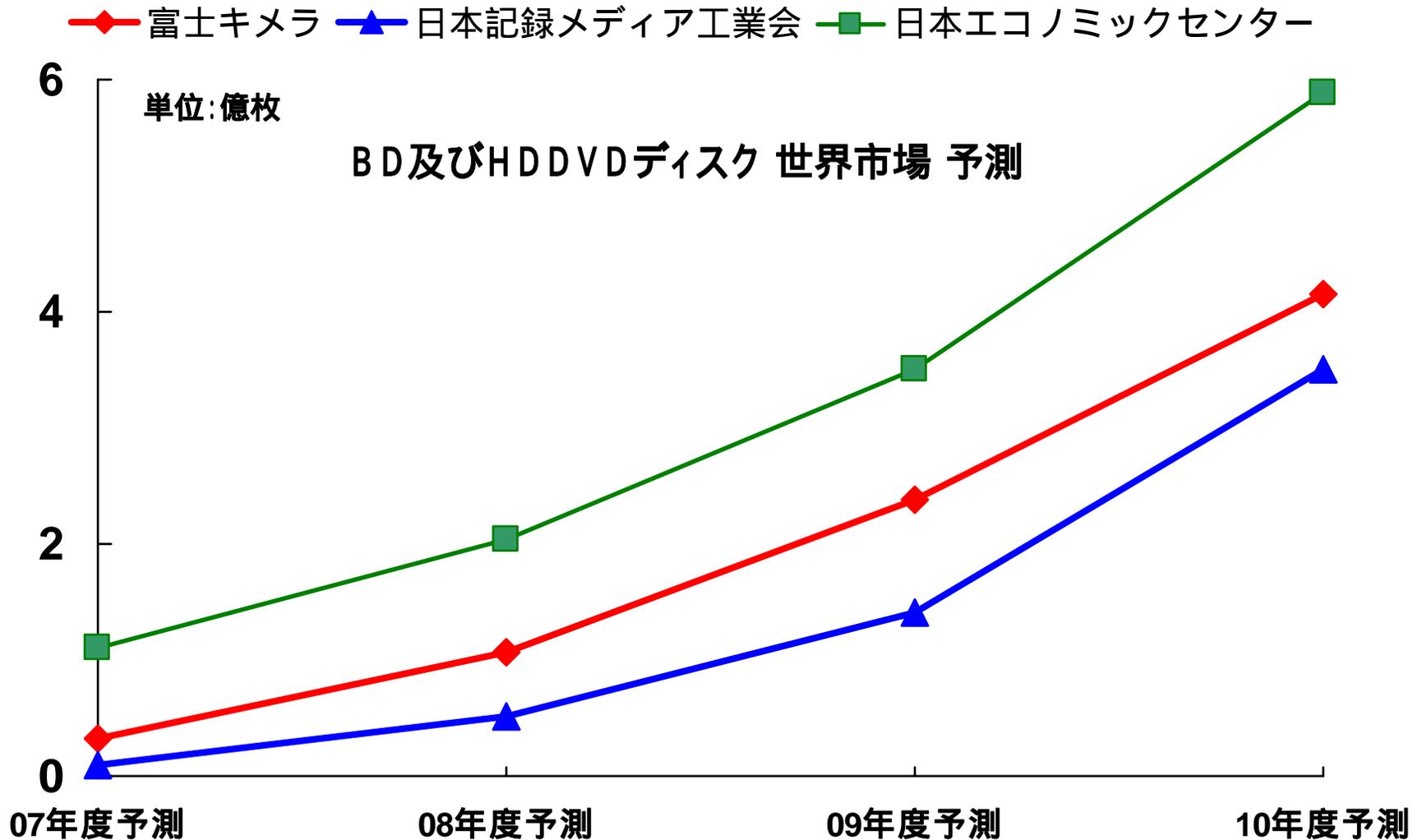
科目	2007年3月期	2006年3月期	増減額
< 資産の部 >			
流動資産	17,442	16,915	+ 527
固定資産	8,771	9,312	540
資産合計	26,214	26,227	13
< 負債及び純資産の部 >			
流動負債	1,117	815	+ 302
固定負債	585	623	37
純資産	24,510	24,709	199
負債純資産合計	26,214	26,227	13

連結キャッシュフロー計算書

項目	(百万円)	
	2007年3月期	2006年3月期
営業 C F	695	1,570
投資 C F	1,335	3,502
財務 C F	360	450
現金増加額	975	2,356
期首残高	2,863	5,219
期末残高	1,887	2,863

. 2008年3月期 連結業績見通し

既存事業の事業環境：精機事業



既存事業の事業環境：光製品事業

2007

2010

キャリア



システム

メトロ



ロング



デバイス

メトロ



ロング



2008年3月期 連結業績見通し

(百万円)	上半期	下半期	08/3月期 見通し	07/3月期 実績
売上高	3,750	4,650	8,400	7,156
営業利益	150	290	140	74
経常利益	130	320	190	73
当期純利益	130	240	110	208
設備投資			615	896
減価償却費			785	788
研究開発費			827	567



2008年3月期 連結業績見通し（部門別）

(百万円・%)

精機部門

売上高

上半期
見通し

1,000

下半期
見通し

1,100

通期

2,100

前期実績

1,914

対前期
増減率

+9.7

営業費用

1,020

1,060

2,080

1,903

+9.3

営業利益

20

40

20

10

+100.0

光製品部門

売上高

2,750

3,550

6,300

5,241

+20.2

営業費用

2,880

3,300

6,180

5,326

+16.0

営業利益

130

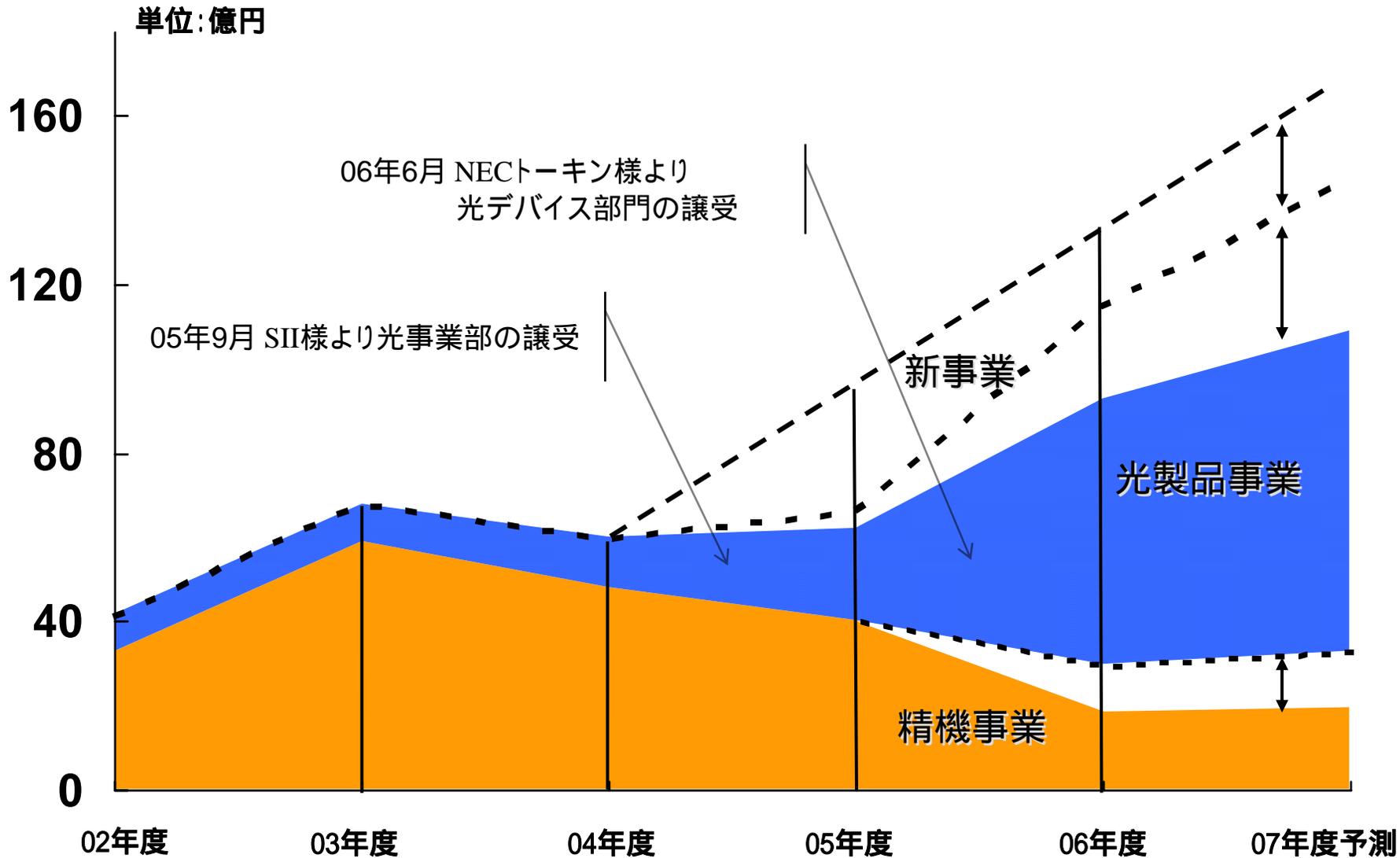
250

120

85

・中期経営方針

中期経営計画 (SGTOP2005) の状況



中期経営方針

既存事業の成長

1. 事業領域の成長
2. 利益の成長
3. 技術の成長

新規事業の創出

1. 成長市場への進出
2. 新技術の開発・導入
3. 事業プランの明確化と実行

既存事業の成長：精機部門

光ディスク金型市場

- ◆ DVD金型市場は成熟市場
- ◆ 次世代 光ディスク市場は依然 不透明

事業方針

1. トップブランドは維持、次世代光ディスク金型の対応
2. 精密金型、精密加工を軸に新しい事業領域の開拓

既存事業の成長：光製品事業

光通信市場

- ◆ 通信市場は成長サイクルに突入
- ◆ FTTH市場は日本・北米で活発化 / 海底線や長距離系も再開

事業方針

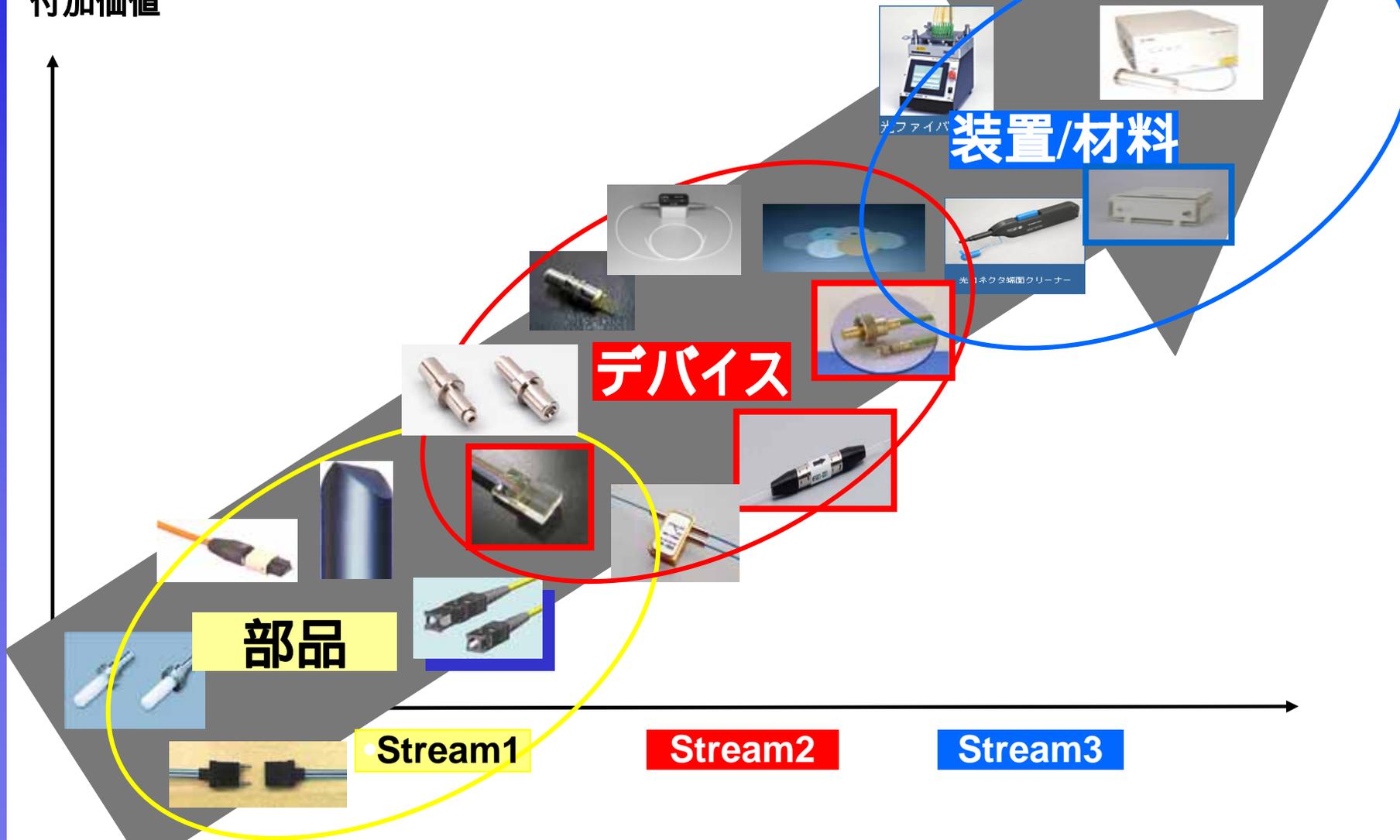
ストリーム 1: 「OPTO の接続」による企業ブランドを確立

ストリーム 2: 既存技術をベースにデバイスへシフト

ストリーム 3: 非通信分野への展開

既存事業の成長：光製品事業

付加価値



新規事業の創出

既存技術を軸に
新技術の開発・導入
により新規事業を創出

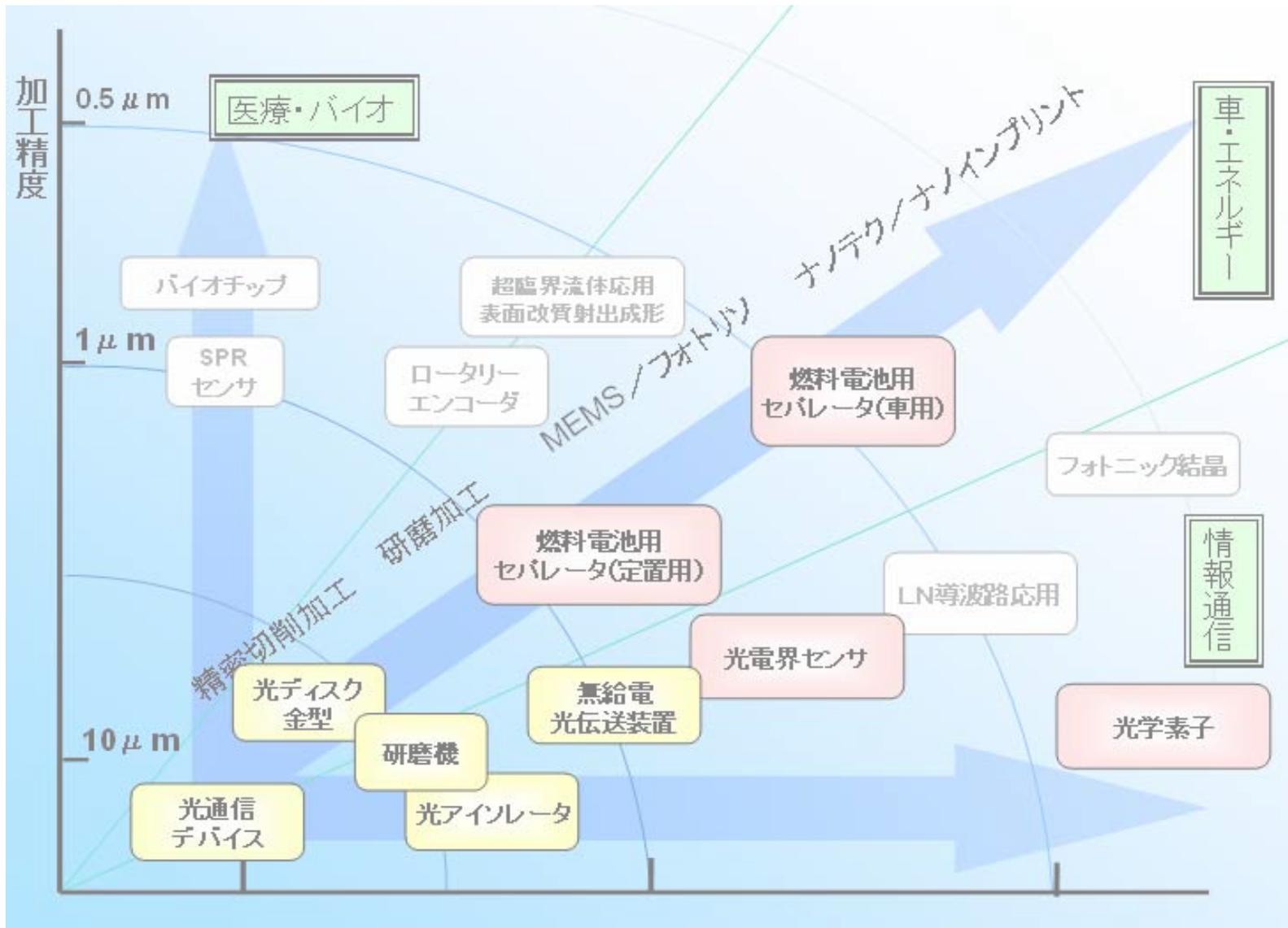
1. 精密加工・微細加工技術
2. 光学技術・結晶技術
3. センサー技術 等

開発方針

積極的な技術提携、共同開発

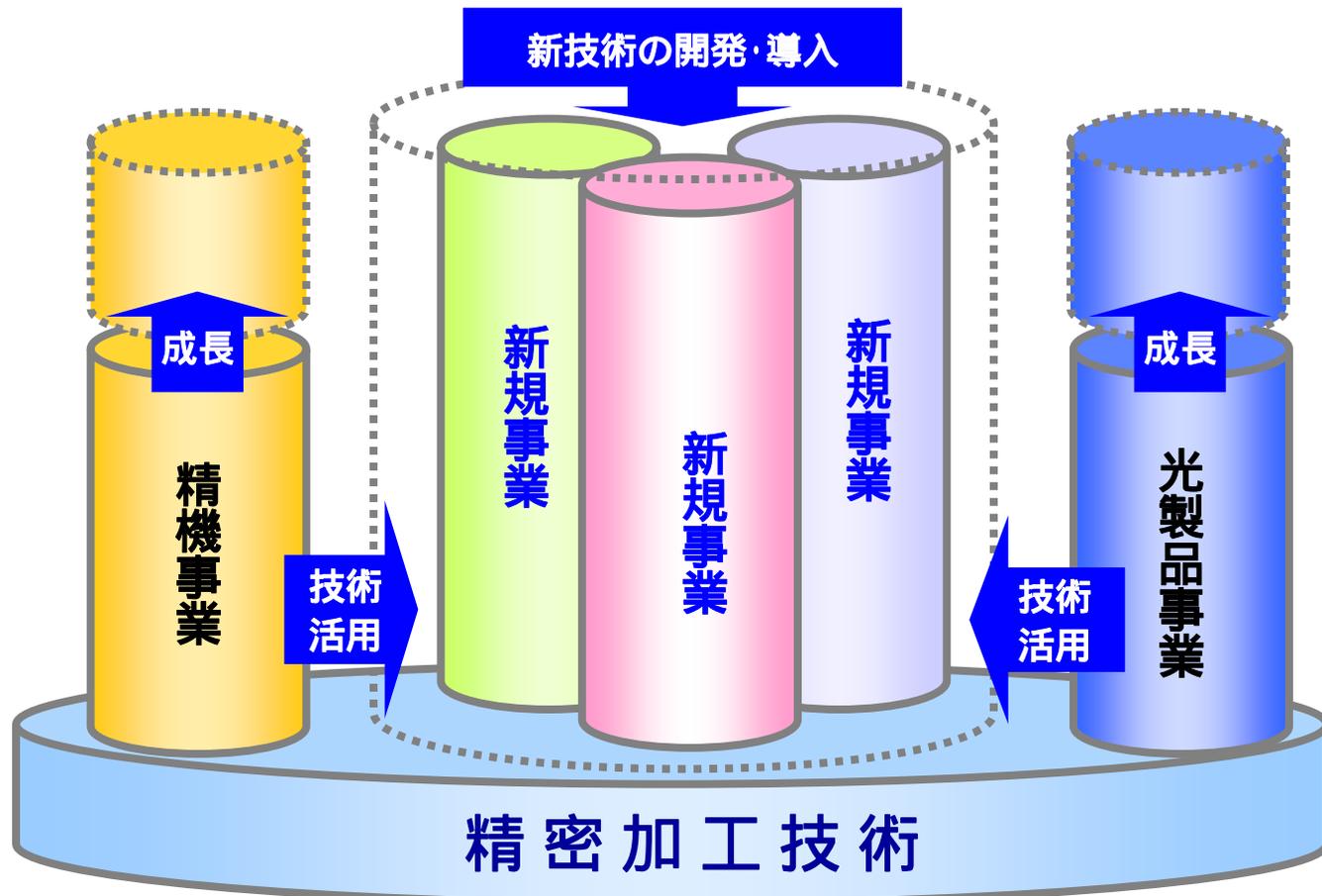
早期の事業展開を目指す

成長の方向性



中期事業展開

- ◆ 精機・光製品事業の既存事業の成長を図る
- ◆ 既存事業で培った技術を軸に、新技術を加えて新規事業を立ち上げる





SEIKOH GIKEN